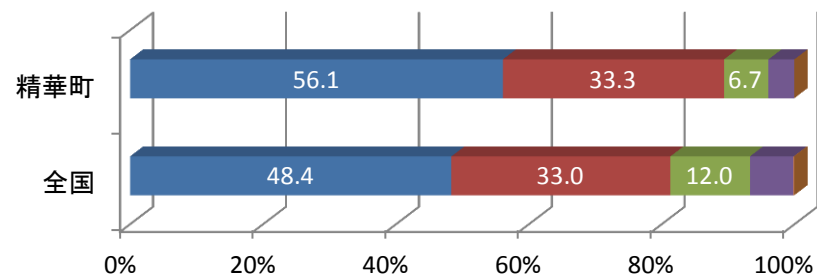
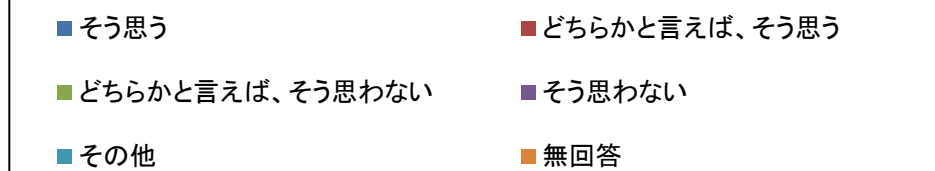
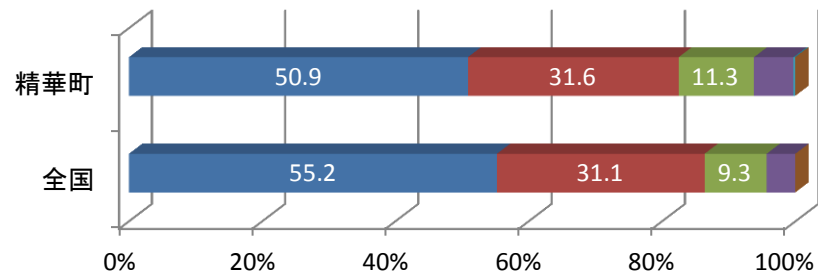
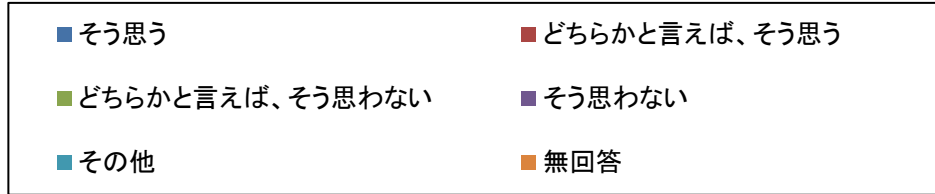


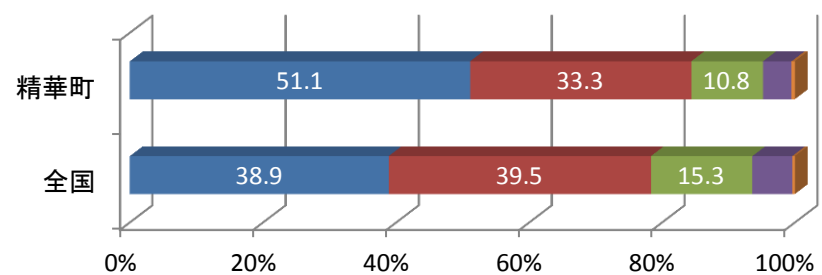
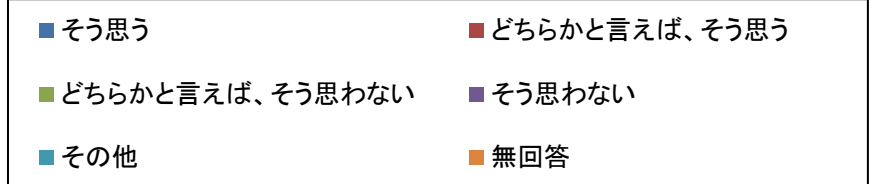
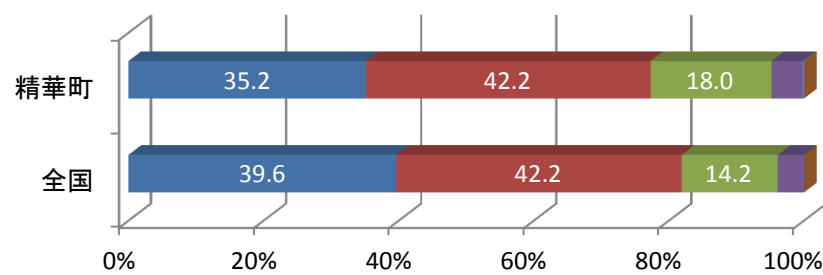
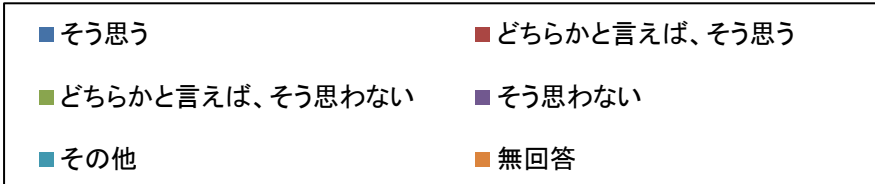
## 小学6年生

## 中学3年生

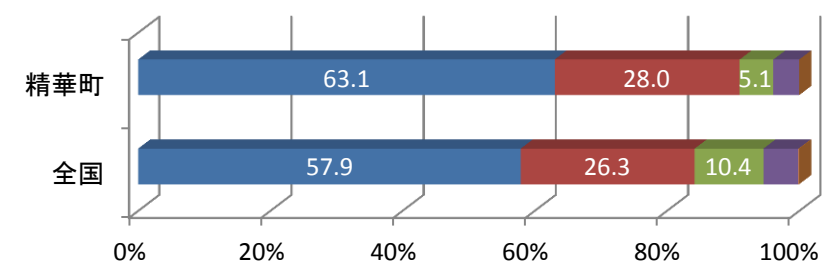
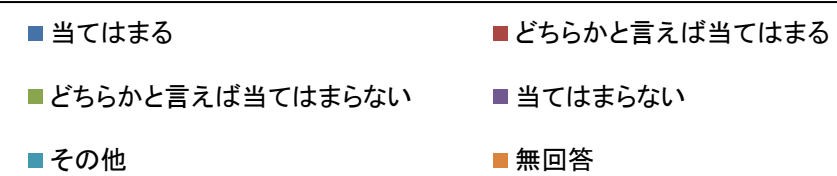
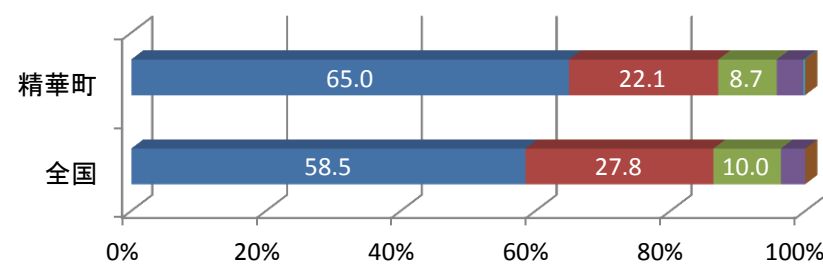
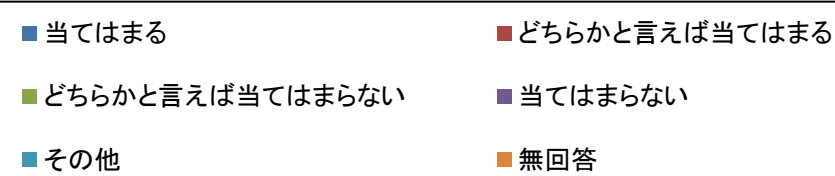
### 学校に行くのが楽しいと思いますか



### あなたの学級では、学級会などで話し合って学級の決まりなどを決めていますか



### 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか

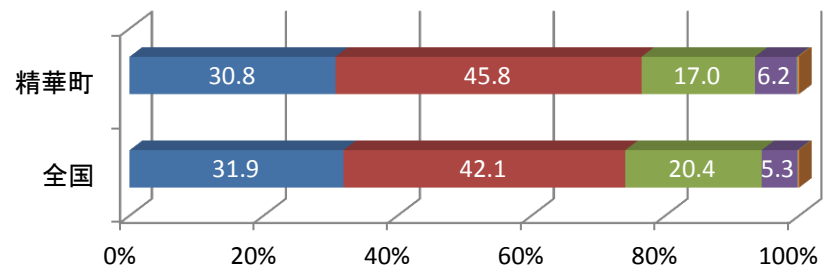


精華町の子どもたちは「学校に行くのが楽しいと思いますか」の質問に対し、小学6年生では82.5%、中学生では89.4%が肯定的に回答しています。また、学校生活では、多くの児童生徒は学級会などで様々な話し合いが行われ、より良い学校生活が送れるように決まりを自分たちで決めていると回答しています。次に「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか」という質問では、小学6年生で87.1%、中学3年生で91.1%の児童生徒が達成感を味わっていることがグラフから読み取れます。

## 小学6年生

国語の授業で自分の意見を書く時、考えの理由が分かるように気を付けていますか

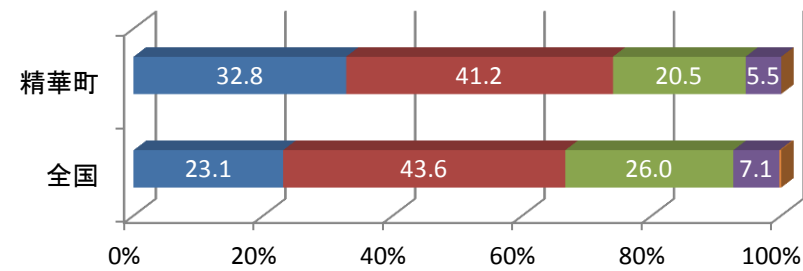
- 当てはまる
- どちらかと言えば当てはまる
- どちらかと言えば当てはまらない
- 当てはまらない
- その他
- 無回答



## 中学3年生

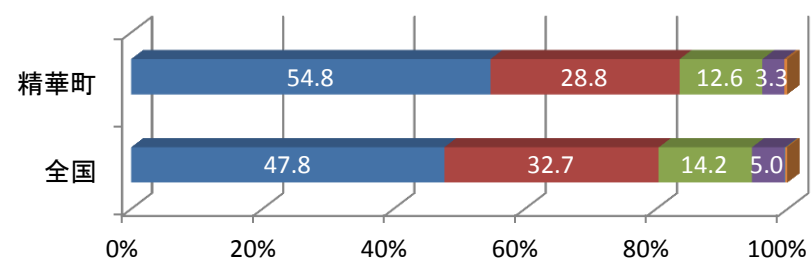
国語の授業で自分の意見を書く時、考えの理由が分かるように気を付けていますか

- 当てはまる
- どちらかと言えば当てはまる
- どちらかと言えば当てはまらない
- 当てはまらない
- その他
- 無回答

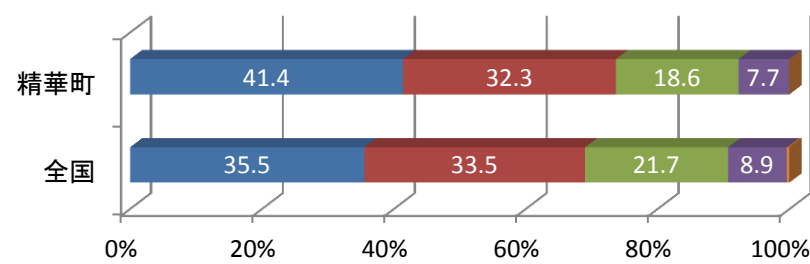


算数(数学)の授業で問題を解く時、もっと簡単に解く方法がないか考えますか

- 当てはまる
- どちらかと言えば当てはまる
- どちらかと言えば当てはまらない
- 当てはまらない
- その他
- 無回答

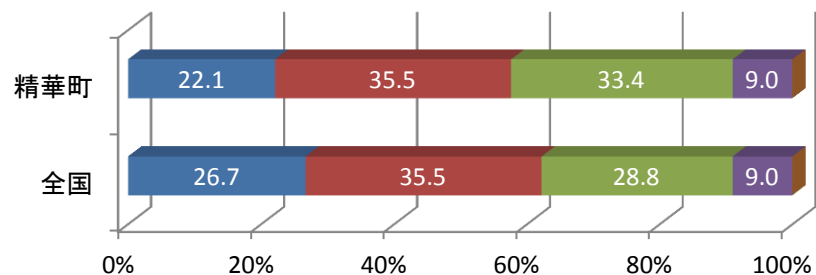


- 当てはまる
- どちらかと言えば当てはまる
- どちらかと言えば当てはまらない
- 当てはまらない
- その他
- 無回答

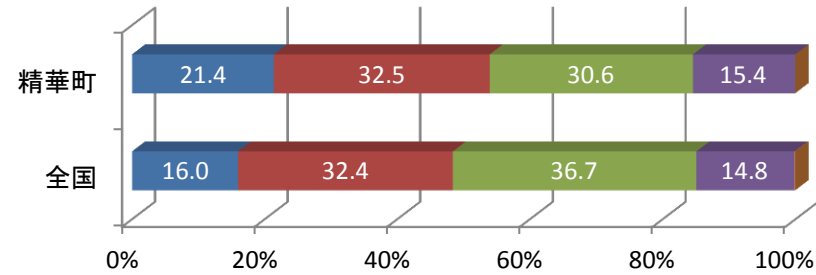


家で自分で計画を立てて、勉強をしていますか

- 当てはまる
- どちらかと言えば当てはまる
- どちらかと言えば当てはまらない
- 当てはまらない
- その他
- 無回答



- 当てはまる
- どちらかと言えば当てはまる
- どちらかと言えば当てはまらない
- 当てはまらない
- その他
- 無回答

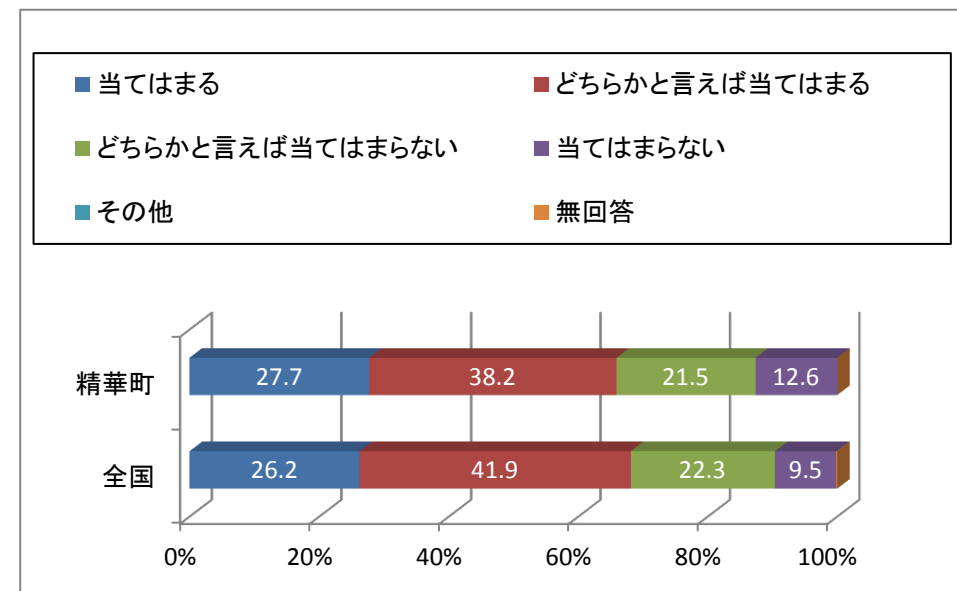
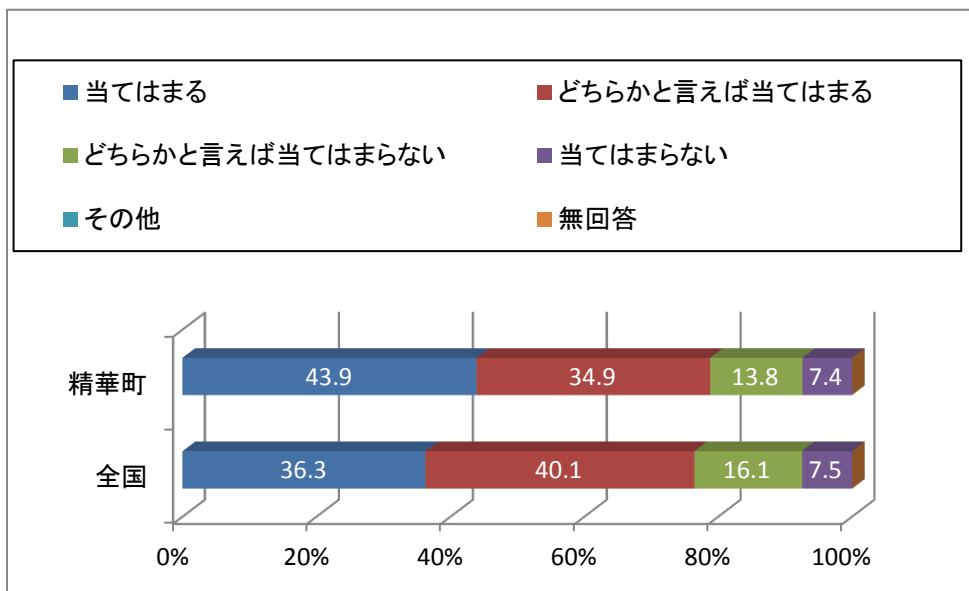


授業の状況に関する質問では、精華町の子どもたちが、国語や算数・数学の授業において積極的に取り組んでいることがグラフの数値から読み取ることができます。特に算数・数学では、問題の答えを導くための手段を様々な方法で考える児童生徒が多く、教科に対する興味関心や学習意欲が高いと思われます。一方、「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」の質問では、小学6年生では全国平均より低く、中学3年生は、高いという結果になりました。特に小学生においては、宿題だけではなく、積極的な家庭学習を進める必要があります。

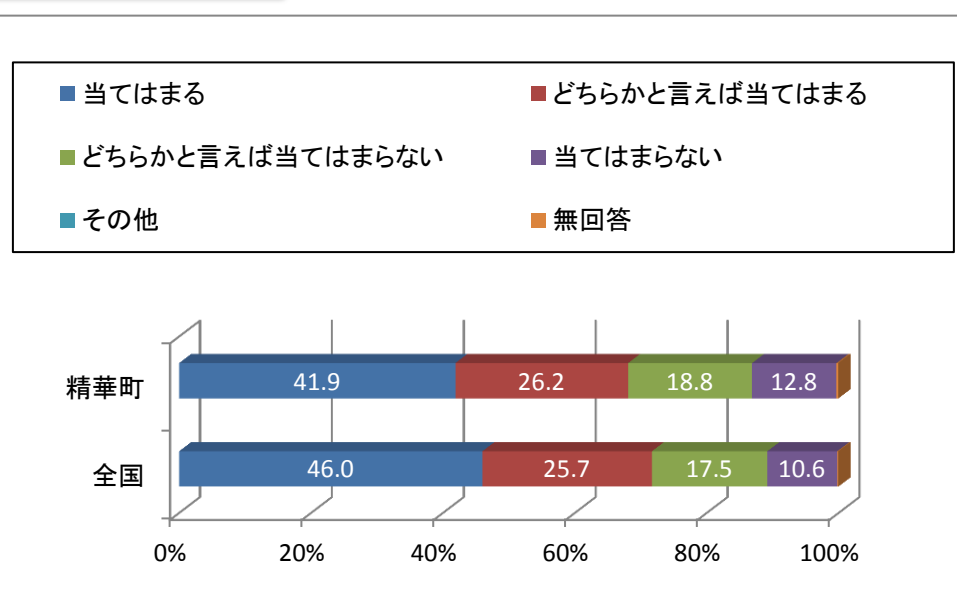
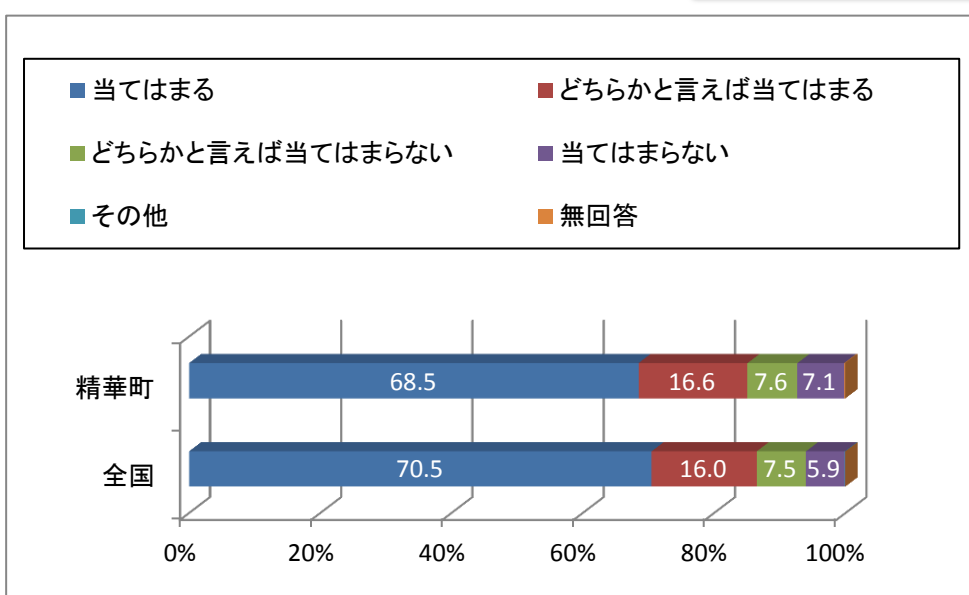
## 小学6年生

## 中学3年生

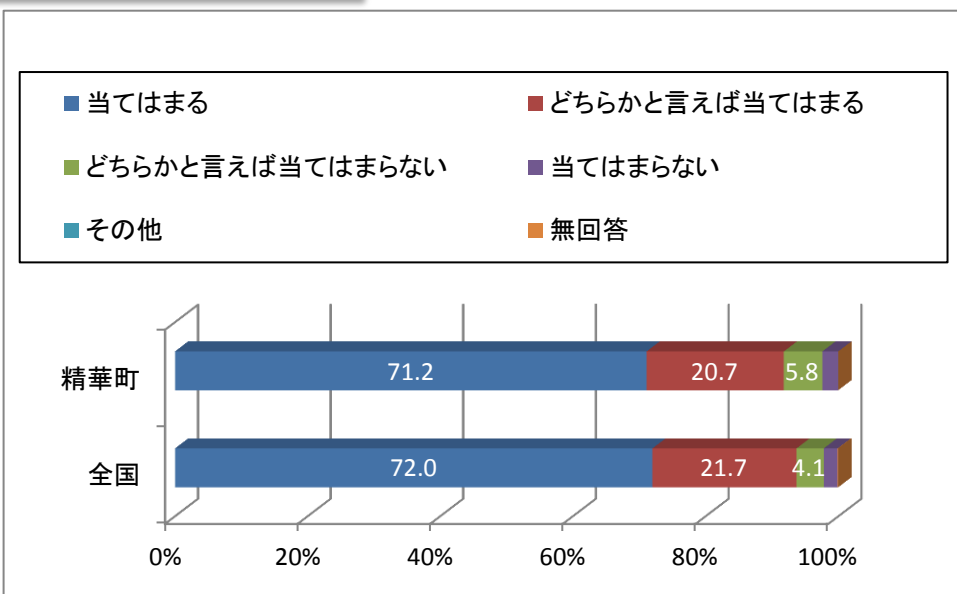
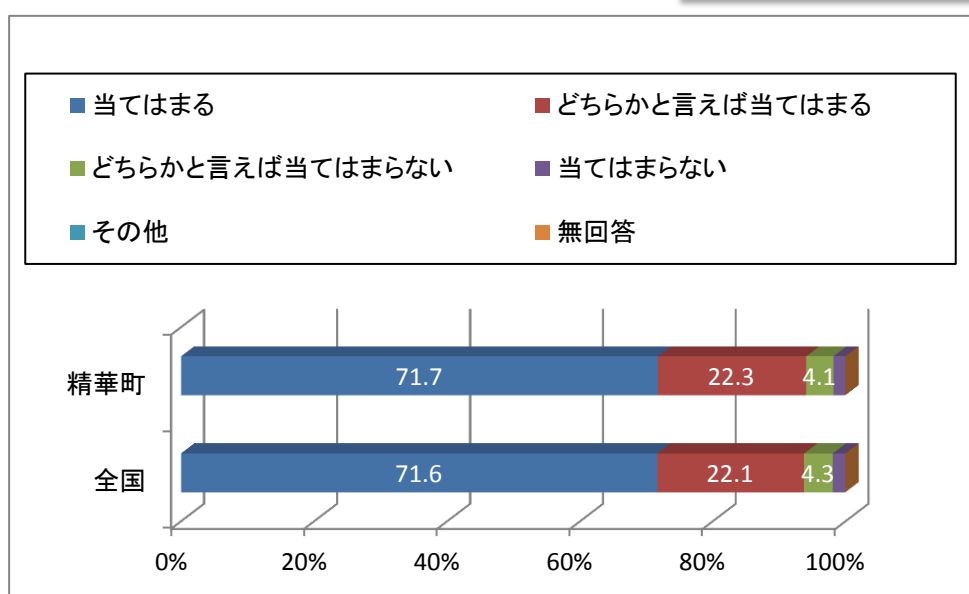
### 自分には良いところがあると思いますか



### 将来の夢や希望を持っていますか



### 人が困っている時はすすんで助けますか

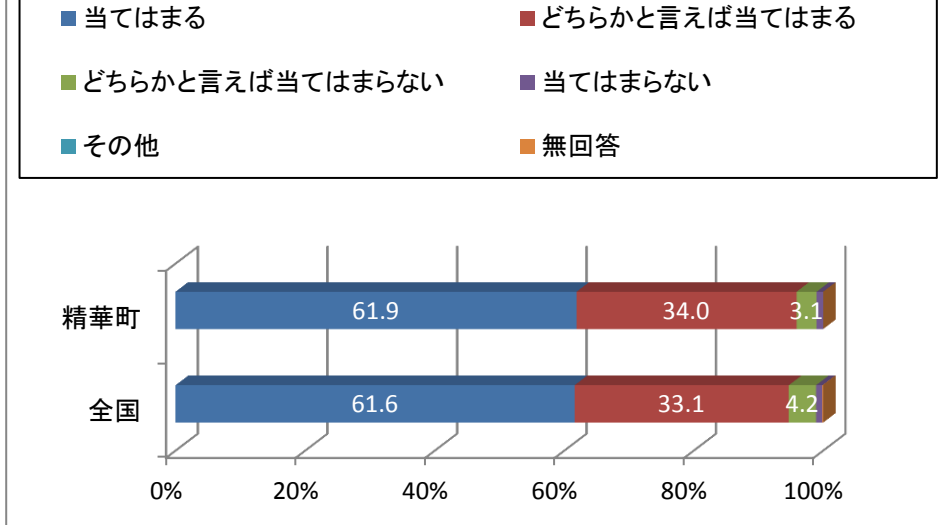
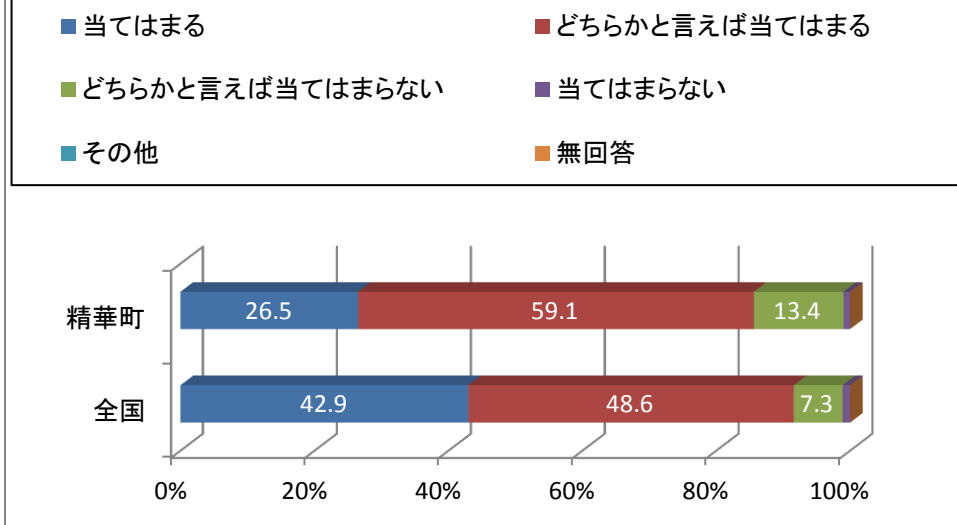


「自分には良いところがあると思いますか」の質問では「当てはまる」と回答した小学6年生及び中学3年生が、全国平均との比較で高いことが分かります。また、将来の夢や希望においては、小学6年生も中学3年生も全国平均を若干下回る結果になりました。自尊感情を高める取組や将来の展望を持たせる活動などを進めていくことが大切であると思われます。なお、「人が困っている時はすすんで助けますか」の質問では、概ね全国平均並みとなりました。

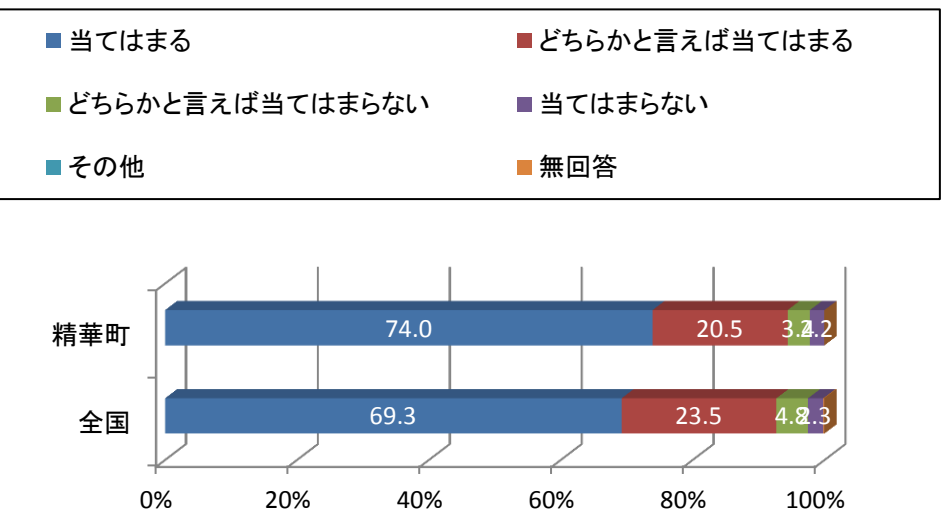
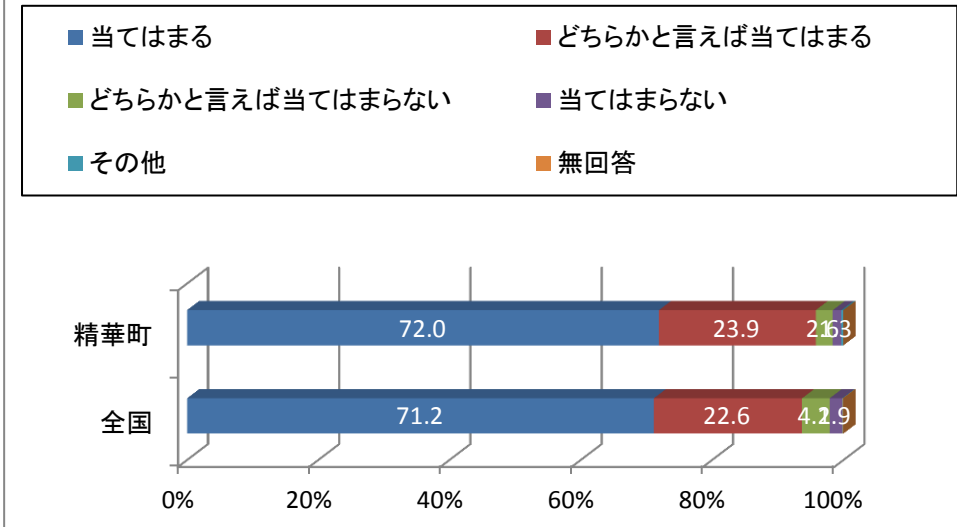
小学6年生

中学3年生

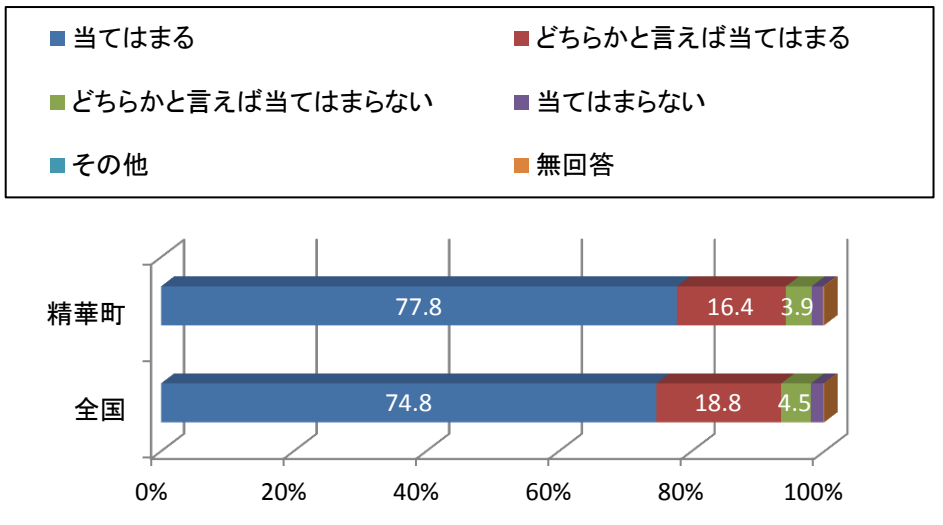
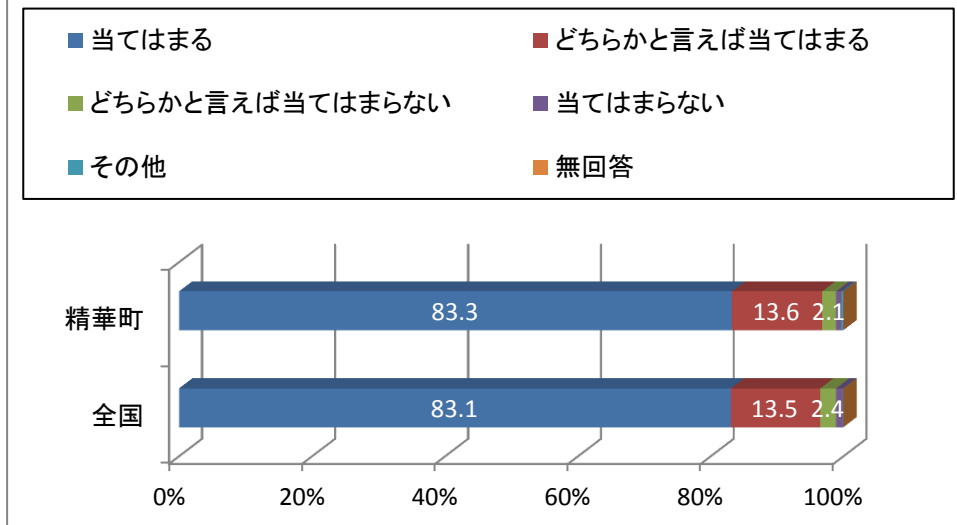
学校の規則は守っていますか



人の役に立つ人間になりたいと思いますか



いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか

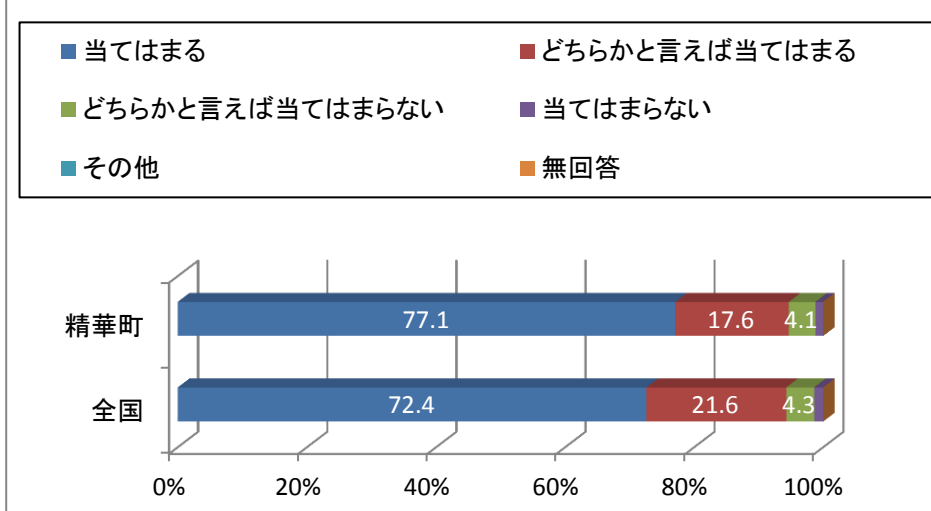
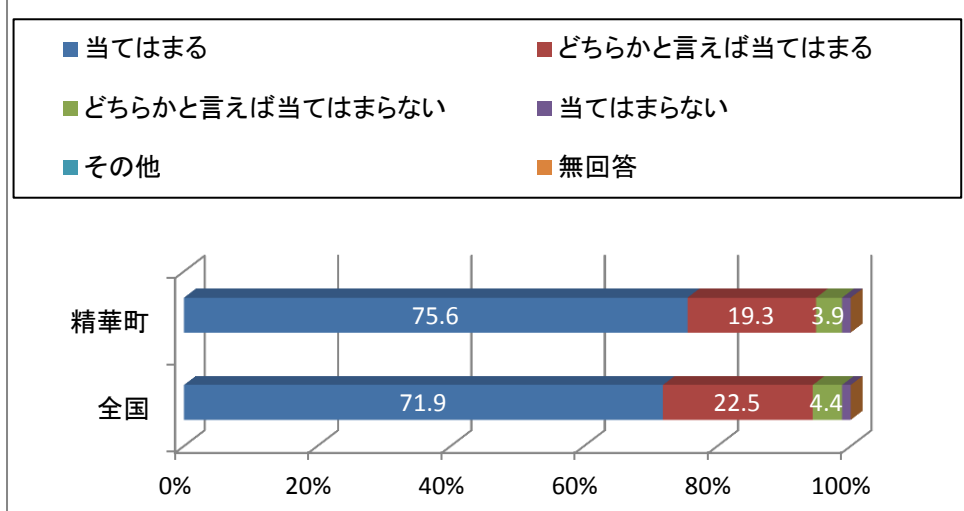


質問「学校の規則を守っている」において、小学6年生の回答が全国平均を大きく下回る結果となりました。各校では課題を分析し、適切な取組が必要であると思われます。次に、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問においては、90%以上の児童生徒が肯定的な回答をしています。また、「いじめ」に関する質問においてもほとんどの児童生徒が「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」と判断しています。

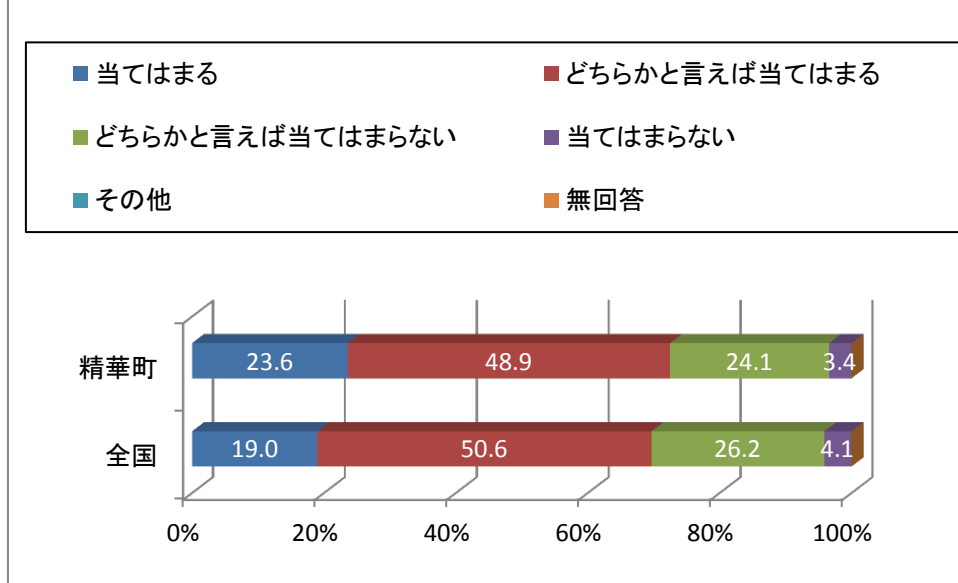
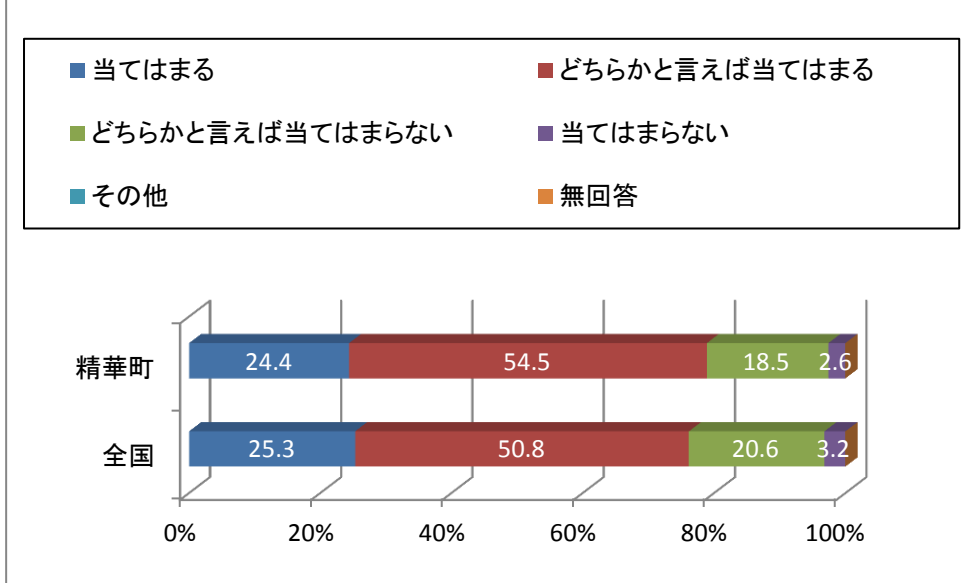
## 小学6年生

## 中学3年生

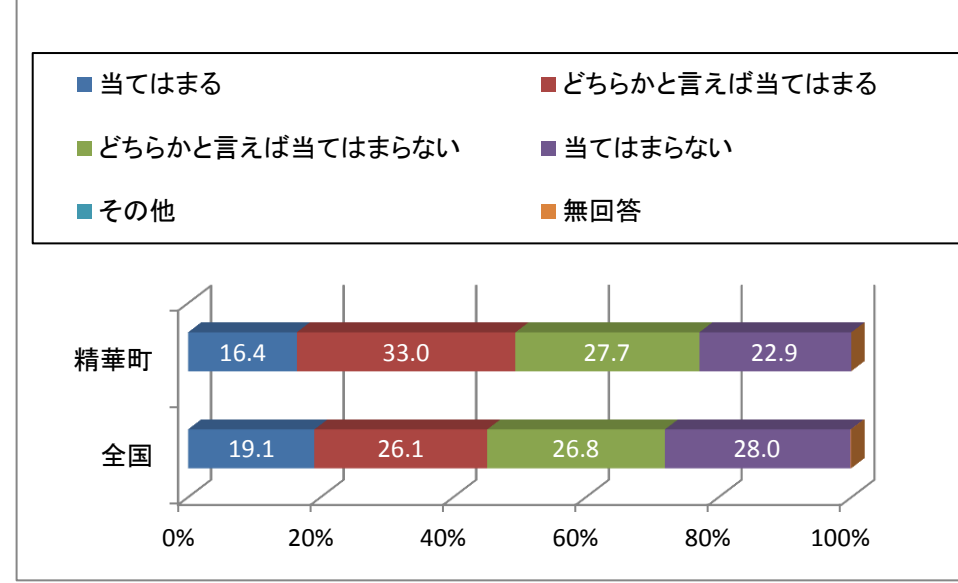
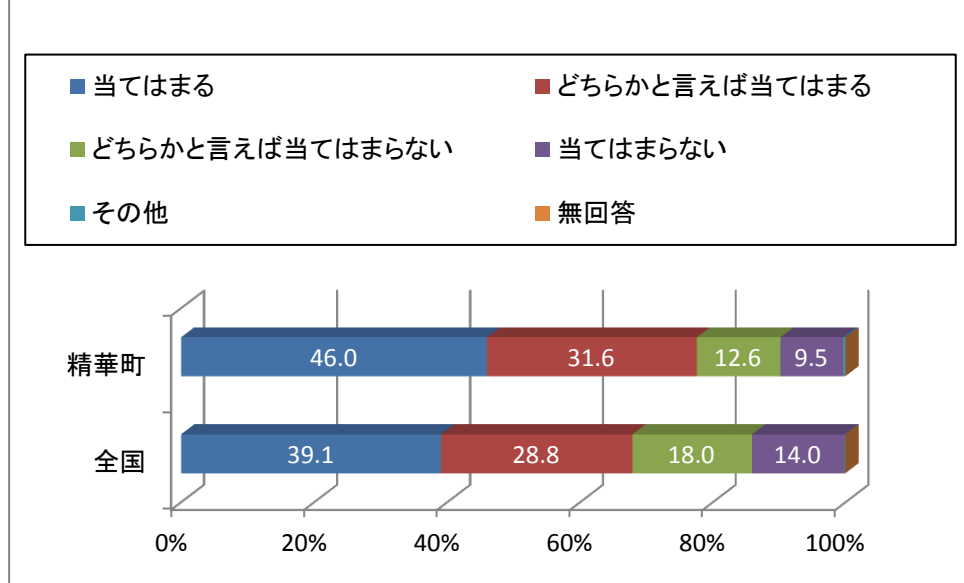
ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがありますか



難しいことでも、失敗を恐れなくて、挑戦していますか



今住んでいる地域の行事に参加していますか



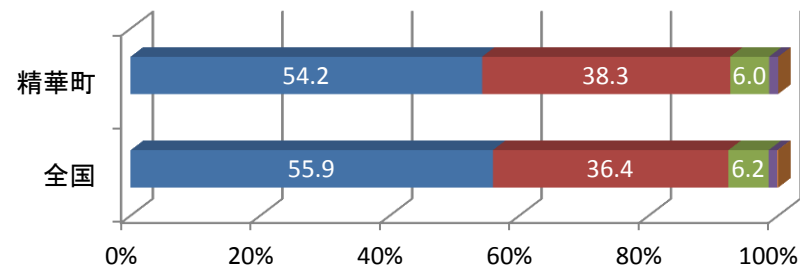
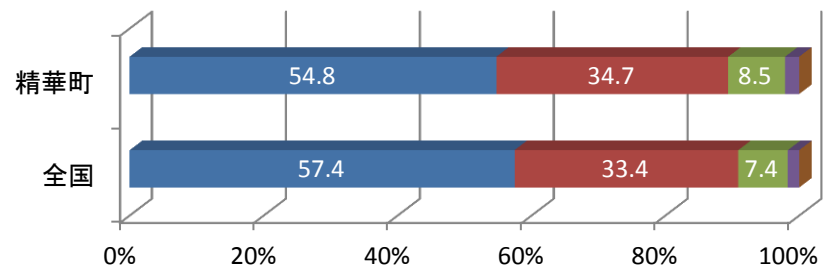
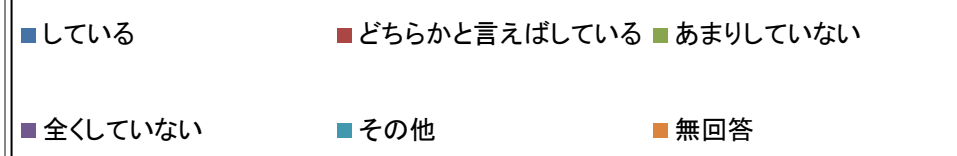
「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがありますか」の質問においては、小学6年生では94.9%、中学3年生では94.7%の児童生徒が肯定的な回答をしていることが分かります。次に、「難しいことでも、失敗を恐れなくて、挑戦していますか」の質問においては、小中学生とも概ね全国平均並みの結果になりました。地域の行事への参加に関する質問では、小学6年生は積極的に参加していることが分かります。



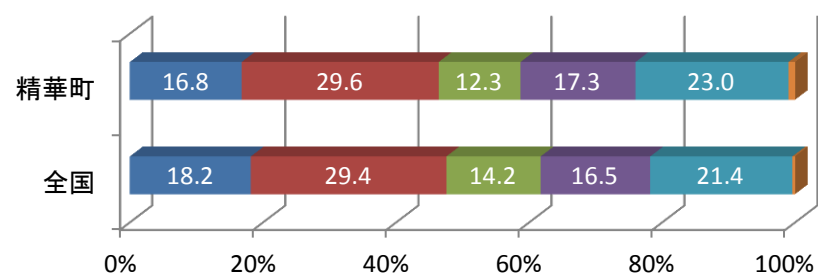
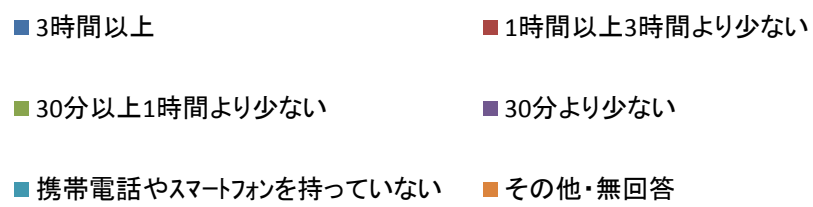
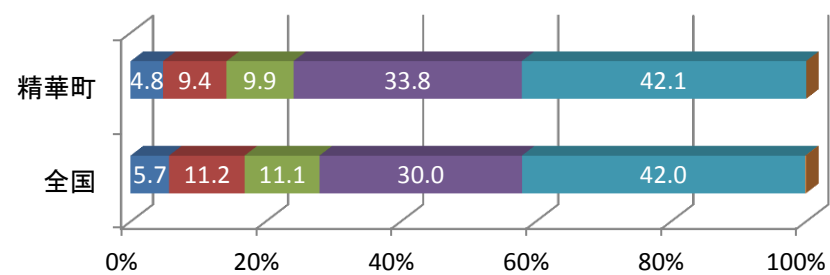
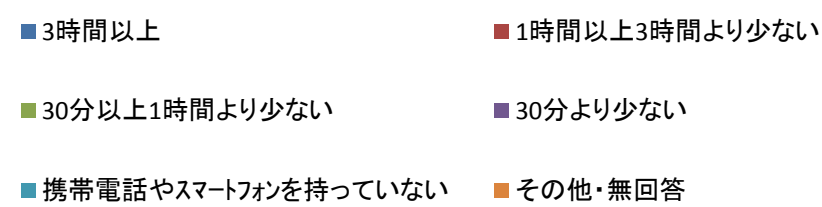
## 小学6年生

## 中学3年生

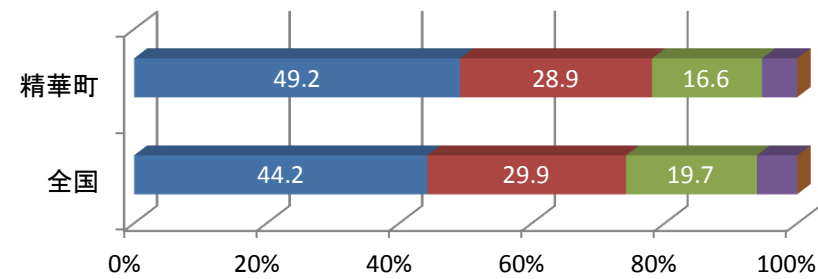
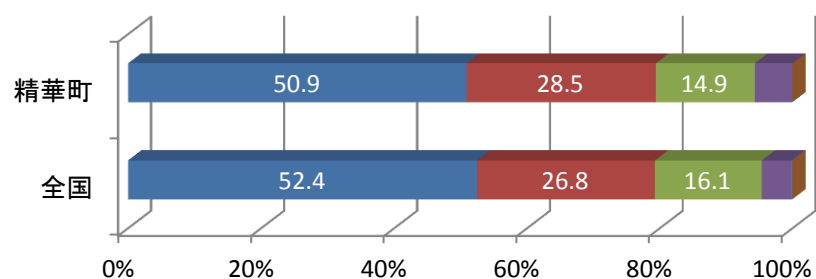
毎日、同じ時間くらいに起きていますか



普段(月～金)、1日当たりどれくらいの時間、コンピュータゲーム(携帯電話やスマートフォンによるゲームも含む)をしますか



家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか



朝の起床については、小学6年生及び中学3年生ともに規則正しく決まった時間に起きていることがわかります。また、「1日当たりどれくらいの時間、ゲームをしますか」の質問では、概ね小中学校とも全国平均並みですが、中学3年生においては、3時間以上ゲームをしている割合が全体の16.8%を示しています。使用のためのルールを決めるなど、家庭での約束事が大切であると考えられます。次に「家の人と学校での出来事について話をしますか」の質問では、小学6年生も中学3年生も約80%の児童生徒が肯定的な回答をしていることがわかります。